

## 議 事 日 程 第 1 号

令和7年2月3日(月)午前10時開議

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 報第1号 専決処分事件の報告について

日程第4 議第1号 米沢市副市長の選任について

日程第5 議第2号 令和6年度米沢市一般会計補正予算(第8号)

---

### 本日の会議に付した事件

議事日程第1号と同じ

---

### 出欠議員氏名

出席議員(24名)

|     |       |    |     |      |    |
|-----|-------|----|-----|------|----|
| 1番  | 佐野洋平  | 議員 | 2番  | 成澤和音 | 議員 |
| 3番  | 高橋千夏  | 議員 | 4番  | 関谷幸子 | 議員 |
| 5番  | 高橋英夫  | 議員 | 6番  | 高橋壽  | 議員 |
| 7番  | 小久保広信 | 議員 | 8番  | 影澤政夫 | 議員 |
| 9番  | 山村明   | 議員 | 10番 | 堤郁雄  | 議員 |
| 11番 | 植松美穂  | 議員 | 12番 | 古山悠生 | 議員 |
| 13番 | 島貫宏幸  | 議員 | 14番 | 木村芳浩 | 議員 |
| 15番 | 相田克平  | 議員 | 16番 | 遠藤隆一 | 議員 |
| 17番 | 太田克典  | 議員 | 18番 | 我妻徳雄 | 議員 |
| 19番 | 山田富佐子 | 議員 | 20番 | 佐藤弘司 | 議員 |
| 21番 | 鳥海隆太  | 議員 | 22番 | 島軒純一 | 議員 |
| 23番 | 齋藤千恵子 | 議員 | 24番 | 工藤正雄 | 議員 |

欠席議員(なし)

---

### 出席要求による出席者職氏名

|                |       |                 |       |
|----------------|-------|-----------------|-------|
| 市長             | 近藤洋介  | 総務部長            | 神保朋之  |
| 企画調整部長         | 遠藤直樹  | 市民環境部長          | 佐藤明彦  |
| 健康福祉部長         | 山口恵美子 | 産業部長            | 安部晃市  |
| 建設部長           | 吉田晋平  | 会計管理者           | 本間加代子 |
| 上下水道部長         | 安部道夫  | 市立病院<br>事務局長    | 和田晋   |
| 総務課長           | 高橋貞義  | 財政課長            | 土田淳   |
| 政策企画課長         | 伊藤尊史  | 教育長             | 佐藤哲   |
| 教育管理部長         | 森谷幸彦  | 教育指導部長          | 山口博   |
| 選挙管理委員会<br>委員長 | 玉橋博幸  | 選挙管理委員会<br>事務局長 | 竹田好秀  |
| 代表監査委員         | 志賀秀樹  | 監査委員<br>局長      | 鈴木雄樹  |
| 農業委員会会長        | 小関善隆  | 農業委員会<br>事務局長   | 柴倉和典  |

---

### 出席した事務局職員職氏名

|        |       |       |      |
|--------|-------|-------|------|
| 事務局長   | 栗林美佐子 | 事務局次長 | 細谷晃  |
| 議事調査主査 | 曾根浩司  | 主任    | 齋藤舞有 |
| 主任     | 佐藤丈史  |       |      |

---

午前10時00分 開会・開議

○相田克平議長 おはようございます。

ただいまの出席議員24名であります。

去る1月27日招集告示されました令和7年2月臨時会はここに成立いたしました。

ただいまから令和7年米沢市議会2月臨時会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

本日の会議は議事日程第1号により進めます。

.....

### 日程第1 会議録署名議員の指名

○相田克平議長 日程第1、会議録署名議員の指名であります。会議規則第88条の規定により指名いたします。

4番 関谷幸子議員

16番 遠藤隆一議員

20番 佐藤弘司議員

以上3名の方をお願いいたします。

.....

### 日程第2 会期の決定

○相田克平議長 次に、日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

本臨時会の会期を本日1日間と定めたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○相田克平議長 御異議なしと認めます。

よって、本臨時会の会期は本日1日間と決定いたしました。

.....

### 日程第3 報第1号専決処分事件の報告について

○相田克平議長 次に、日程第3、報第1号専決処分事件の報告についてを議題といたします。

御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○相田克平議長 質疑を終結いたします。

本件は報告事項でありますので、御了承願います。

.....

### 日程第4 議第1号米沢市副市長の選任について

○相田克平議長 次に、日程第4、議第1号米沢市副市長の選任についてを議題といたします。

この場合、市長から提案理由の説明を求めます。

近藤市長。

〔近藤洋介市長登壇〕

○近藤洋介市長 ただいま上程になりました議第1号米沢市副市長の選任について説明いたします。

本案は、現在空席となっております本市副市長につきまして、吉田晋平氏を選任したく、地方自治法第162条の規定により、議会の同意を求めため提案するものであります。

何とぞ御同意賜りますようお願い申し上げ、提案理由の説明といたします。

○相田克平議長 ただいまの市長説明に対し、御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○相田克平議長 質疑を終結いたします。

これより採決いたします。

お諮りいたします。

議第1号に同意することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○相田克平議長 御異議なしと認めます。

よって、議第1号は同意することに決まりました。

暫時休憩いたします。

午前10時03分 休 憩

午前10時06分 開 議

○相田克平議長 休憩前に引き続き会議を開きます。

日程第5 議第2号令和6年度米沢市一般  
会計補正予算（第8号）

○相田克平議長 次に、日程第5、議第2号令和6年度米沢市一般会計補正予算（第8号）を議題といたします。

この場合、市長から提案理由の説明を求めます。  
近藤市長。

〔近藤洋介市長登壇〕

○近藤洋介市長 ただいま上程になりました議第2号令和6年度米沢市一般会計補正予算（第8号）について説明いたします。

本案は、道路除排雪に要する経費のほか、物価高騰対策として国の補助を活用し実施するプレミアム付き商品券事業負担金などとして、緊急に補正を必要とする事業費4億1,933万1,000円を増額補正しようとするものであり、この結果、補正前と合わせた一般会計の予算総額は、465億8,423万4,000円となります。

これらに伴う財源といたしましては、特定財源として、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を含む国県支出金を増額補正するほか、一般財源として、財政調整基金繰入金を増額補正しよう

とするものであります。

あわせて、1件の繰越明許費の追加とともに、1件の債務負担行為を追加しようとするものであります。

よろしく御審議の上、御賛同賜りますようお願い申し上げます、提案理由の説明といたします。

○相田克平議長 ただいまの市長説明に対し、御質疑ありませんか。2番成澤和音議員。

○2番（成澤和音議員） 第8款土木費、除雪対策費についてお伺いしたいと思います。

今回、2億5,000万円予算が計上されておりますけれども、この除雪の事業費の内訳をどういうふうに見ているのか。例えば、排雪をどういうふうに行うのか。除雪を何回ぐらい行うのか。そういったことを含めた2億5,000万円だと思っておりますが、どういう予算計上になっておりますか。

○相田克平議長 吉田建設部長。

○吉田晋平建設部長 除排雪経費の内訳という話でございますが、当初予算で約8億3,000万円ほどの除雪費を計上してございます。そのうち、1月分といたしまして約4億5,000万円、2月分として1億7,500万円、3月分として3,000万円の支出予定というところで、今回8億3,000万円、トータル10億8,000万円となりますが、2億5,000万円不足するという予定で補正を計上させていただいたところでございます。

○相田克平議長 2番成澤和音議員。

○2番（成澤和音議員） 排雪等が始まったり、除雪も行って、すごくきめ細やかにやっていると思う反面なのですが、町なかの小さいところで排雪作業が入っているのにもかかわらず、本市の場合、主要路線、例えば庁舎の南北線であったり、そういったところに排雪が入っておりません。今、やはり市民の皆さんから言われるのは、雪がすごいねというところが一番なのです。要するに、メイン通りがあんな雪の山になっていたら、視界も悪いですし、それはやはり雪がすごいねということになるわけなのです。

一番目指すところとしては、雪に強い、そういったまちづくりを進めていかないといけない。そのための路線の排雪の優先順位というところはしっかりつけていただきたいと思いますけれども、その点に関してはいかがでしょうか。

○相田克平議長 吉田建設部長。

○吉田晋平建設部長 道路除排雪の優先順位というのは非常に重要かと考えておるところでございます。米沢市の優先順位の考え方といたしましては、やはり1種路線というところで排雪指定路線を指定しておりますので、降雪の状況を勘案しながら、パトロールをしながら現場状況で対応しているという状況でございます。

確かに、議員御指摘のとおり、金池周辺、特にメインの商店が張りついておりまして歩道があるところについては、結構高く雪が積まれているという状況でございます。非常に危険な状況でもございますので、その点につきましては、やはり主要交差点の部分については交差点の雪のたまりを少なくするというところも現在対応しているところでございますので、今後、2月に入りまして寒波が来るという想定もしてございますので、今後につきましても除雪費の不足が生じる見込みになるかもしれませんので、その時点におきましては、議会の皆様にもしっかり御相談させていただきながら万全の除雪対策に臨んでまいりたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

○相田克平議長 2番成澤和音議員。

○2番(成澤和音議員) 私の質問の意図としては、1種路線の中でもさらに優先順位というのが必要ではないかと思っているわけなのです。市役所の南北の通りを見てみると、もう人の背丈を越えているわけです。当然視界も悪いですし、県外から来た人に、やはり米沢市は雪がすごい、大変だという印象を植え付けかねない。せめてこの通りだけでも排雪をしっかりと綺麗にして、ここの通りはさらに渋滞もすごいわけですから、雪の状況も

あると思います。そのためにもここの路線だけとはか、ここのエリアだけは絶対雪に負けないような強いまちづくりを進めていただきたいと思います。

今、少しお話がありましたけれども、明日より日本海側を中心に大寒波が来る予想になっております。さらには3日、4日ぐらい降るのではないかと思っておりますが、これだけもう本当に堆雪してしまうとどこにおっつけるんだと、そういった住民からの声もあるわけなのです。そこら辺の、明日からの雪、除雪の備えであったり対策等に関しては、どういうふうに庁内で進めていきますか。

○相田克平議長 吉田建設部長。

○吉田晋平建設部長 今週末から雪灯籠まつりもございまして、そこを目指しながらも、市内の除排雪を今進めていくという計画をしております。寒波なども来るという想定もございまして、特段交通量の多いところ、やはりそういったところを目指しながら、今後も除排雪の計画に努めてまいりたいと考えているところでございます。

○相田克平議長 ほかに御質疑ありませんか。21番鳥海隆太議員。

○21番(鳥海隆太議員) 私からは、プレミアム付き商品券なのですが、知り得る限りでは、もう幾度となく、恐らく5回以上はやっているのではないかと思います。その説明のたびに私は申し上げてきました。緊急経済対策という名の下にお金が回ってくる。これを商品券としてプレミアムをつけて発行すると。果たしてそれが緊急経済対策としてふさわしいのであろうかという気が最近いたしております。

以前は、そんなに激しい物価高騰、そういうことではなくてやられていた事業であったわけなのですが、最近は非常に物価高騰も激しいと。この商品券は、買える人がその恩恵にあずかるということなのですが、市民の中ではやはり買える人はいいよねという話も非常に多いということでありまして。物価高騰で一番困るのはやはり食料品であ

るわけです。プレミアム商品券を使って食料品を買える場所、昨今少なくなってきました。そういう状況の中で、果たしてそのようなプレミアム商品券をこのまま続けていっていいのだろうか。

今回のものは、がつつり議会で提案される前から制度設計がされていたようではありますが、しっかりとその辺の議論も今後やっていく必要があるのではないかとということなのです。

例えば、この交付金に対してはメニューが幾つかあるはずですが、そのメニューをしっかりと見ながら、使えるものを使っていく、そういった進め方が私は必要ではないかと。そして、全市民にその対策として行き渡るような方法を、私は考えていくべきではないかと思うわけなのですが、いかがお考えでしょうか。

○相田克平議長 神保総務部長。

○神保朋之総務部長 こちら、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を利用した事業でございます。こちらについて、様々な必要な事業ということで設計を各課においていただいているわけですが、そういった中で、県の補正などにも対応したものであったり、その内容についても各課、全庁的に検討しながら進めていっているところでございます。様々な御要望があることも承知しておりますので、今後も必要となる必要なお金が回るよう、効率的に回せるような制度としていきたいと考えてございます。

○相田克平議長 鳥海隆太議員。

○21番(鳥海隆太議員) 先ほども申しました。買える方が買えるような、そういう人たちだけが恩恵にあずかるような、そういった策では私は駄目だと申し上げました。やはり市民にそういった対策が行き渡るような、私は方法を取るべきだと申し上げております。その辺に対してはいかがでしょうか。

○相田克平議長 安部産業部長。

○安部晃市産業部長 ただいま御意見をいただきました。昨年も議会から給付型の商品券を企画でき

ないかというお話をいただきました。そういうことを踏まえて、事務局でもいろいろ検討させていただきましたが、今回、経済対策を検討するに当たり、その御意見を踏まえまして、全市民の皆様へに配付する給付型商品券の試算、シミュレーションも行ったところであります。

今回の愛の商品券事業と同規模で実施いたしますと、市民の皆様お1人当たり約1,800円ということになります。切りのいい形で、1人当たり2,000円といたしますと、配付する場合の事業予算としては約1億7,960万円と試算をさせていただきました。

愛の商品券事業と、御提案の市民配付型の商品券事業の両方について庁内で検討したわけでありまして、今回、国におきましては、例えば住民税非課税の世帯の皆様には物価高騰緊急支援給付金3万円が支給されることとしており、そういう方の御支援も別途されているというところであります。

市では、市民生活、個人消費の下支えに加えまして、物価高騰の買い控え、いわゆる消費支出抑制の影響を受ける、そういう幅広い業種の事業者への支援も重要だと考えております。そういうことを考慮いたしまして、地域内で商品券の流通額がより大きく経済効果が期待できる今回の商品券事業を実施するとしたところであります。できるだけ多くの皆様が買えるように、電子の商品券につきましては少額からお求めいただけるようになっておりますので、その点を配慮させていただいたということでありますので、よろしく願いいたします。

○相田克平議長 鳥海隆太議員。

○21番(鳥海隆太議員) 地域経済まで考えられたという、それはすばらしいことだと思うのですが、だとしたら、今、この地域の経済がどの程度になっているんだというバックデータ、そういった資料を提示して、根拠のあるような説明というのが必要だったのではないのでしょうか。毎回そう

です。そんなデータは出たこともない。出たこともないです、そんなデータは。地域の経済が今こうなっていて、前年度と比べるとこのぐらい落ち込んでいる。先月から比べるとこのぐらい落ち込んでいる。そんなデータは見たこともない。話では、地域の経済を回すという非常に理解しやすい話のように聞こえますが、実際のデータというのは全く見たことがない。まず申し上げておきたい。

そして、検討したけれどもやらなかったと、そんな話はまず必要ではなくて、まずはやるかやらないかという議論をしっかりとしなくてはいけない。それを内部だけで話をして進めていく。私はこれはいかななものかと思うわけです。しっかりと公の場で議論をして、どういう方向性がいいのか、そういったことを私はやっていただきたい。そのような方法でしっかりと市民の声を、ニーズを聴きながら、名目は物価高騰の緊急経済対策なわけではないですか。最初にも申し上げました。買える人だけでいいのかと。そういうことです。ある一部に偏っていないかということなんです、やっていることが。もう何回もやってきて、同じようなことが問題に出ているわけですから、そろそろ考えられたほうがいいのではないですかと。そして、それを進める場合は、しっかりと公にして議論をして進めていただきたい。お約束ください。

○相田克平議長 安部産業部長。

○安部晃市産業部長 今回の補正予算案につきましては、できるだけ速やかに実施することが大事だということで、県では12月補正予算を予算措置したということでもあります。

今回、産業関係、産業面からの支援策としては、先ほども申し上げましたように、幅広い分野への波及効果、そういう部分として視点を捉まえて、プラス、あわせまして、農林業分野としましても畜産の支援策というものを検討させていただきました。また、3月の補正でも今いろいろと考えていることもありますので、そういうことも踏まえ

ながら、また、今御意見をいただきましたけれども、できるだけ多くのお話をお聞きして、様々な支援策をしっかりと検討していく、そのように努めてまいりたいと思います。

○相田克平議長 ほかに御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○相田克平議長 質疑を終結いたします。

次に、議員間討議を行います。議員間討議の御希望はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○相田克平議長 なければ議員間討議を終結いたします。

これより討論に入りますが、通告がありませんので、討論を終結し、採決いたします。

お諮りいたします。

議第2号を原案のとおり決するに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○相田克平議長 御異議なしと認めます。

よって、議第2号は原案のとおり決まりました。

.....

閉 会

○相田克平議長 以上で本臨時会に付議されました案件は全部議了いたしました。

これをもちまして令和7年米沢市議会2月臨時会を閉会いたします。

午前10時24分 閉 会